

# 東風こち

編集・発行  
コミュニティ  
広報委員会  
責任者  
橘 榮一

## 自分たちの 手で町づくり!



多家良中央  
コミュニティ協議会  
会長 橘 榮一

この度、六月の当協議会において会長職に推挙され、就任しました橘でございます。多くの実績を残された歴代会長の後を浅学非才な私に務まるか不安であります。皆様のご協力を頂き全力で職務を全うしてまいります。住民の方々が、協議会の活動と役割についてどの程度理解されているだろうか。そこで当協議会についてご紹介させていただきます。

当協議会の会則には、活動を通して地域住民のふれあいの場を造り、連帯意識の高揚を図るとともに、安心と文化的で潤いのある地域社会を創造することを目的とするとあります。

その目的達成のための活動は、コミュニティセンターの管理運営、コミュニティまつりの開催、災害発生時の拠点としての避難所開設、広報誌「東風・こち」の発行、各種団体の支援等です。今後も内容充実に向けていきたいと思っております。

当地域は、自然に恵まれ、先祖代々の土地を引き継ぎ、果樹、ハウス園芸や稲作を

主幹とした農業を営み繁栄したところであります。二世帯、三世帯家族が同居している家も多くあり、隣人同士との絆も深く結ばれていますが、少子高齢化の波も押し寄せています。

このような中での当協議会が果たす役割は非常に大きなものがあります。行政や関係機関との連携を密にして、住民同士が助け合い、地域力の強化を図ることが大切であると考えます。

今年には台風が何度も徳島に上陸し、近く南海トラフ大地震も心配されています。私達もいつ起こるか分からない災害に備えておく必要があります。その為、コミュニティ協議会としても自主防災会と協力して今年度も防災訓練を行う予定です。地域と家族、自分を守る訓練にぜひご参加ください。

## 就任のご挨拶



多家良中央公民館  
館長 高山 宏行

学生たちが、衣替えすると日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。多家良・八多両町の皆様には日頃、公民館活動にご参加、ご協力を頂きまことにありがとうございます。

この度四月一日付で前任芝原館長より引継ぎ、館長に就任いたしました多家良町の高山宏行でございます。私は長年民間会社一筋で過ごしてきましたので未経験な公民館の公務が果たせるか不安ではございますが、地域の為にお手伝い出来る機会を与えられたとの思いで鋭意努力してまいりたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。これからの公民館運営については、前館長が取り組んでこられた事を継承し、多家良・八多両町の協議会をはじめとする各種団体の皆さまのご支援・ご協力を頂きながら生涯学習活動、文化教養活動、体育活動、広報活動をも含め、中島主事とレベルアップを図りながら地域の皆様に必要とされる拠点とし、老若男女の多くの方が気軽に声を掛けして頂ける公民館を目標に頑張りたいと思っております。

関係者全ての方々に感謝申し上げます。ご挨拶といたします。

## 多家良中央公民館の行事予定

|        |   |                              |
|--------|---|------------------------------|
| 9月17日  | 月 | 八多町敬老会                       |
| 10月4日  | 木 | ふれあい教室・すくらむ学級(トレッキング講習会)     |
| 10月27日 | 土 | ふれあい教室・すくらむ学級(上勝高丸山健康トレッキング) |
| 10月29日 | 月 | 徳島市公民館大会                     |
| 11月10日 | 土 | 徳島市人権教育・啓発研究集会               |
| 12月14日 | 金 | 高齢者交通安全教室                    |
| 1月13日  | 日 | 南部地区成人式                      |
| 2月下旬   |   | ふれあい教室・すくらむ学級(テーブルマナー教室)     |
| 3月下旬   |   | 八多町熟年独身者の集い                  |

## 地域の秋以降の行事

- 10月8日(月・祝) 金谷立岩神社秋祭り、奉納子供相撲大会
- 10月14日(日) 宮井小学校秋季大運動会
- 10月20日(土)～21日(日) 宮井地区八幡神社秋祭り
- 10月27日(土) 高丸山健康トレッキング
- 10月28日(日) 多家良中央児童館まつり
- 11月2日(金)～3日(土) 野上加茂神社秋祭り
- 11月3日(土) 犬飼五王神社秋祭り(農村舞台、阿波人形浄瑠璃公演)
- 11月10日(土)～11日(日) 八多町小倉八幡神社秋祭り
- 11月17日(土)～18日(日) 多家良中央コミュニティーまつり(文化祭)
- 11月23日(日) 中津峰山如意輪寺 百味供養
- 平成31年
- 1月6日(日) 消防団出初式(アスティ徳島)
- 1月13日(日) 成人式(南部中学校地区合同、丈六コミュニティセンター)
- 1月13日(日) 金谷山方彦神社お射
- 2月中旬 多家良、八多地区自主防災連合会の自主防災訓練
- 3月中旬 宮井小学校卒業式



### 多家良町協議会だより



多家良町協議会  
会長 福村 和則

本年度も引き続き多家良町における短期的、また長期的課題・問題点を一つ一つ解決していきたいと考えておりますのでご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

まず、短期的課題の取り組みとして、今年度左記事業が進捗しています。

県道整備事業では、主要地方道の小松島佐那河内線(三十三号線)における野上橋寄り、岸本幼稚園前付近の工事が七月に終わり、計画した拡張道路工事の約半分が完了しました。来年度から残りの着工が進んでいきます。将来的には県道新浜勝浦線につながっていく計画となっています。また、タカラオート前の八多川北岸堤防では土台ブロックが剥ぎ取られ大雨等により崩落の危険がある箇所が見つかりました。今秋には改修工事が始まることになりました。さらに町内協議会が従来から設置してきた防犯灯は現在三十二か所まで実現していますが、今年度は新たに中宮井地区内、宮井小学校の通学路に新設が完了しております。一方、長期的な課題として現在有力地として飯谷町枇杷ノ久保に検討されているごみ処理施設建設に関して飯谷地区に加えて多家良、八多、丈六、洪野の地元住民に対して平成二十九年一月から十一月に先進施設見学会の実施が、また今年五月から六月にわたり地元・隣接住民に対して住民説明会が順次開催されてきました。徳島市市民環境部からは概要事業費四百四十五億円(整備施設として熱回収施設、リサイクルセンター等を含む)を平成三十九年度を目標に建設する旨説明が始まっています。さらに今年度内に徳島市一般廃棄物中間処理施設整備基本計画市民会議が七月から開催されるとともに地元協議、環境影響評

価のうち環境配慮書・パブリックコメント等のスケジュールも計画されています。環境保全、排水処理、ごみ搬入計画等、地元多家良町の生活環境にとって大きな課題であります。より良き町づくりにとって町民各位に少なからず影響を及ぼすため、協議会としても住民皆様のご意見が反映できるように、また問題解決が図れるように中立的な観点から努力したいと考えています。ご要望があればさらなるごみ処理施設整備の説明会、先進施設見学会等も町民各位に案内させていただきます。町民一人一人の問題でありますので是非関心をもってご意見を出していただきたいと思います。

### 八多町協議会だより



八多町協議会  
会長 服部 徹龍

日頃は協議会活動にご協力いただきありがとうございます。居残り会長です。

恒例の八多川の川刈りには、異常な暑さの中で日程を各地区八月、九月に分けてとにかく無事に終了することができました。今後は高齢化も進み、夏の暑さも益々増してきている季節柄、事故のないうちに取りやめる方向で検討の余地がありそうです。

さて、暑さ寒さも彼岸まで、と昔から言われていますが、よくできていますね。あんなに暑かった、朝から三十度もあったのにずいぶん涼しくなりました。こんなに実感した年はありません。

感じるのですが、今朝も虫の音がしているので地震は来ない。信じています。車の窓を開けて走ると虫の音が途切れないのも楽しい。台風は七十二時間前から来るぞと予報してくれるから逃げることも、立ち向かうこともできます。地震は突然に來ます。何のお知らせもなく、自然とともに各自がしつかり生きていきましょう。

### 宮井小学校だより



宮井小学校PTA  
会長 瀬畑 俊夫

日頃より地域のみなさまには小学校の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

わたしたち宮井小学校では、豊かな自然に囲まれた中で、地域の方々の協力のもと、色々な体験をさせていただいています。

毎年恒例となっているのが、初夏に行うホタルの観察会です。今年はずくさんのホタルが飛んでいて、子どもたちも「ようけおるなあ。」「きれいなあ!」と、とても喜んでいました。わたしも、子どもの頃に見たホタルと、今も変わらない風景に魅せられました。

街なかでは中々見られないこの風景は、まさに自然がくれた宝物です。また、地域の方々がこの自然を守ってくれたさつたお陰でもあります。この自然をこれからも地域ぐるみで大切に守っていかれたらと思っています。

そして来年度も、ホタルの観察会を行う予定です。近隣のみなさまには、ホタルの舞う時間帯に、子どもたちのはしゃぐ声が聞こえてくることと思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

### 多家良保育所だより



多家良保育所  
所長 松本 美栄

日頃より多家良保育所の活動にご理解、ご協力を頂き、ありがとうございます。現在、保育所には23人の子ども達が元気に登所しています。

今年の夏は記録的な猛暑で、熱中症等の心配もあり、戸外遊びもままならない日が続きました。子ども達の楽しみは、毎日のプール遊びで、冷たい水の心地良さを感ぜながら顔を浸けたり泳いだりしました。日焼けした顔に夏の成果が感じられます。

また、地域で藍の栽培に取り組まれている方に声をかけて頂き、藍染めという貴重な体験をしました。緑から青へと変化していく不思議にふれ、大喜びの子ども達。染めたTシャツを着て運動会に参加する日を楽しみにしています。

今年は猛暑だけでなく豪雨や地震等の災害が次々に起こり、被害のニュースは子ども達に少なからず衝撃を与えています。保育所でも毎月、地震や火災等を想定した避難訓練を行っています。県立防災センターを訪れた4・5歳児は体験終了後、「いつもの生活がいい。」と改めて日常のありがたさを感じていました。

幼い命を預かる私たちは、日頃より危機意識を持って備え、非常時には保護者へ安全に引き渡すシステムの構築に努めていきたいと思っております。地域の皆様、今後ともよろしくお願いたします。



多家良・八多地区  
自主防災連合会



相原 利市



立岩 英志



橋 榮一



田村 好子



西川 義則



西川 悟子

自分だけは大丈夫!!

って思っていないませんか?

今までは大丈夫だったかもしれないませんが、またまかも??? 記憶に新しいところでは、台風二十一号が近畿地方などで猛威を振るいましたが、二十一号の進路がもう少し西にたまたまずれていたら、まさに徳島で風速五十メートルを超す暴風が吹き荒れ、豪雨水害に見舞われていたかもしれないのです。映像で見た屋根が吹き飛び、トラックが横転し、乗用車はくるくる転がるという状態が身近で起こらなかったのは幸いだったのかも。

最近、線状降水帯(次々と発生する発達した雨雲が列をなした、組織化した積乱雲群に



台風21号により倒れた大木 (相原様提供)

よって数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞する事で作り出される線状に伸びる長さ五十〜三百km程度、幅二十〜五十km程度の強い降水をとまなう雨域\*という言葉をよく耳にします。台風による暴風雨だけに限らず、これによりもたらされる未曾有の大雨で大洪水が発生しているのも事実です。これも地球温暖化の影響でしょうか? 近年では、平成二十四年七月、九州北部豪雨、平成二十五八月、秋田・岩手豪雨、平成二十六年八月豪雨による広島市の土砂災害、平成二十七年九月、関東・東北豪雨、平成二十九年七月、九州北部豪雨、平成三十年七月、広島・岡山・愛媛豪雨で発生しました\*。こう見えますと、線状降水帯はどこで(徳島で)発生しても不思議ではないように思いませんか? 今までに経験したことのないような大雨、土砂災害、大洪水にいつ見舞われてもおかしくないのです!!!

普段から、災害が発生しそうになり避難が必要になった時に備えて、どのように行動するか考えておく必要があります。より安全な場所にあるご近所さんへの一時退避、一人暮らしの老人への対処法、避難所への安全な避難経路確認(危険箇所チェック)と避難手順、避難所への避難のタイミングを普段から地域防災推進委員を中心に、消防団、民生委員など地域の皆さんと考えていこうと思います。

【引用資料】  
\*「線状降水帯」ウィキペディア

避難所の受け入れ体制

多家良中央コミュニティセンター、宮井小学校、JA徳島市多家良支所および宮井

小学校八多分校の四か所が避難所に指定されているのは周知の通りで、災害対策用として毛布、保存水などが備蓄されております。

避難準備・高齢者等避難開始は避難の準備を促すために住民に対して発表される情報で、人的被害が発生する災害発生の可能性がある場合に前もって避難の準備を行うことになっております\*。この段階から多家良中央コミュニティセンターに避難所が開設され市職員3名が詰めることになっておりますので、気象情報を各自で確認し身の危険を感じる方は自主的に避難することを勧めます。後悔先に立たず、空振りには終わったら「今回はよかったね!」と考えられるくらいがわが身を守るうえで大切な事でしょう。

【引用資料】  
\*「避難準備」ウィキペディア

防災士養成研修を終えて



地域防災推進員  
福村 和則



地域防災推進員  
出口 勝広

災害列島とも呼ばれる我が国において、地震、津波、風水害等の発生は近年とみに増加しており、集中豪雨や土砂災害などにより生じる人的また物的損害は私たちの大きな課題となっています。徳島に住んでいる私たちにとって大型台風、集中豪雨、南海トラフ地震など大規模災害への備えと対応は日頃から念頭にあることでもあります。我が家でも全国各地の災害報道があるたびに具体的対策を家族で話をする機会も増えています。

今年七月に徳島大学主催の防災士養成研修を受講しました。短期集中の研修でしたが、この間、愛媛、広島地区等に集中豪雨があり、緊張

感のある、より実践的な研修となりました。避難勧告、避難指示(緊急)が出た場合、あなたは避難しますかの質問に対して手をあげる人は未だ半分以下でした。養成研修に参加するメンバーでもまだまだ意識が低いのが実情であります。避難勧告の限界を理解しつつ自らの命を守る情報として主体的に活用しようとする姿勢があればたとえ空振りに終わっても「被害がなくてよかった、避難勧告が外れてよかった」とポジティブに捉えられるようになると考えられます。会場内のお出掛けの中には大学生、小中学生などの若い人たちも見られ、大変有意義な一か月でありました。研修内容は防災士すなわち地域防災推進員として、助けられる人から助ける人へ、をスローガンに活動することが期待されているものでした。行政機関に頼りすぎることなく災害を自分の事として考え地域に即した自助・共助が不可欠である主旨となっています。まずは自分自身から災害から無事に生き延びる、そのうえで家族や周囲の人達に手を差し伸べる。日頃から災害発生を想定して計画を立て防災訓練に積極的に参加する。これが防災士に期待されている役割と使命です。

防災士養成研修に参加して印象に残ったこと、基本的な考え方を左記に挙げます。

- ◎「国民の一人一人が自分の命は自分で守る」
- ◎「地域は地域の人たちが守る」ことを徹底していく必要があります。
- ◎大地震が発生した際のとっさの行動
- ◎大きな揺れに襲われた時には慌てず、火の始末や出入り口の確保をすることではなく、震度6弱を超える強い揺れの時はほとんど何もできないので転倒物や落下物から頭や体を保護することだけに専念すること。
- ◎災害時の電気による二次災害を防ぐため避難時にはブレーカーを切っておく。

右記内容は皆様がよく理解されていることでもあります。

そのうえでコミュニティにおける自主的、組織的な防災活動を行うために平素から消防職員と協働で自主防災組織及び協議会等に対して防災訓練や防災知識の普及啓発活動を行い地域の防災力の向上を図っていきましょう。

# 多家良宝寿会

## 宝寿会が全国老人クラブ連合会 活動賞を受賞しました



多家良宝寿会  
会長 平岡 幸治

多家良宝寿会が全国老人クラブ連合会活動賞(健康作り活動部門)を受賞しました。いきいき百歳体操を他に先駆けて実施し、継続していることが評価されたものでした。

人は年を取りますと誰でも腰とか足に痛みを生じるようになります。やがて腰が曲がり、歩行困難となってしまう。お医者さんの見立ては「腰椎すべり症」とか「脊柱管狭窄症」とかで、原因は加齢による筋肉の衰弱とのことです。簡単に加齢が原因と言われても、百歳近くにもなれば、少くとも歩行困難になっても、辛抱のしどころかもしれないが、七十代や八十代ではまだ歩行困難にはなりたくないものです。まだまだ元気で活動したいものです。そのためには筋肉を衰弱させないように筋力強化を図る必要があります。

いきいき百歳体操は米国立老化研究所が推奨する運動プログラムで、欧米では広く普及しているそうです。日本版は平成十四年度に高知市が開発した筋力運動で、徳島版はそれを少し改良したものです。筋力に応じて、〇〜二kgまで十段階に調節できる重りを手首や足首に巻きつけて、ゆっくりと手足を動かす運動です。所要時間約三十分。毎週月曜と水曜の二回夕方六時より多家良中央コミセンで教室を開催しています。百歳まで元気でいたい方は、ぜひご参加ください。現在歩行困難の方でもOKです。徳島市内での教室開催状況は以下の通りです。尚、県下では二百八十五ヶ所で開催されているそうです。

## 平成29年度に開設した 「いき百体操教室」12ヶ所

- 6月19日 多家良宝寿会・八多長寿会
- 7月4日 常三島あけ(常三島地区)
- 7月21日 西富田親しみ会(西富田地区)
- 9月4日 昭和公民館(昭和地区)
- 10月5日 健生とくしま百歳体操クラブ(沖洲地区)
- 10月6日 あすき鍼灸整骨院(川内地区)
- 11月10日 守る会(未広地区)
- 11月29日 上福万(八万地区)
- 2月5日 三軒屋(三軒屋地区)
- 3月6日 なでしこシニア(山城地区)
- 3月7日 健生いきがい徳島百歳体操入田(入田地区)
- 3月14日 すこやかクラブ(国府地区)

# 八多長寿会



八多長寿会  
会長 立川 正勝

日頃は、地区の皆さまには格別のご協力とご理解を頂きまして、まことに有り難く厚くお礼を申し上げます。

現在の八多長寿会の内容と主な事業につきまして、ご報告をさせていただきます。全国的に老人クラブの会員が減少する中、お陰さまで、八多長寿会の会員総数は六十八名あり、あらゆる事業にご協力を頂いております。

四月には、多家良宝寿会と合同で桜の名所巡り、続いて長寿会の総会、六月には県外への日帰り旅行、九月には月見の会、十月には城南病院と宮井小学校の運動会に参加しております。社会奉仕といたしましては、多家良中央コミュニティセンター周辺の清掃、さらには、一人暮らしの方への友愛訪問を行っております。また市老連の数々の事業にも参加しております。

現在、八多長寿会が熱心に取り組んでいるのは、昨年六月から多家良宝寿会会長の平岡さんのお力添えで始めた「いき百歳体操」です。死ぬまで自分の足で歩きたい!と思うのは高齢者の切実な願いです。八多分館で週二日、十五名程で体操をしております。定期的に専門員の体力測定を受けた結果、筋力、体力共に向上しております。また会員の親睦を図ることもでき、引き籠もりの予防にもつながり一石二鳥の思いです。これからはより多くの方に呼びかけ参加人数を増やしたいと思っております。

# 多家良地区の安全を守る会



多家良地安会(略称)  
会長 松尾 一

本会も発足して十三年が経過します。とは言っても私は、本年七月に入会するとともにいきなり会長職に就任することになりました。

前会長堀井氏から、地安会のスローガン、「先駆者の想いを大切に 多家良地区の安全を みんなで守っていきましょう!」

「無理せず こつこつ 続けていきましょう!」を掲げ、主活動目的を「交通事故防止」これは住民が被害者や加害者にならないということ。更には、通学児童の安全確保。こういった活動を重点に引き継ぐことになりました。

現多家良(多家良・八多・飯谷町)地区は、八多町の八多分館は廃校、飯谷町の飯谷小学校は休校、両町の保育所も廃所となっております。少子高齢化が進んでおります。

一、子どもは地域の宝、児童を見守る。  
二、高齢者の交通事故防止。  
三、振り込め詐欺等各種犯罪にあわない。  
等の考えを持ち、微力ながらも他のメンバーに助けをもらいながら、警察・消防・地域の諸団体の方々と連絡を密に、多家良地区をより良い街にするために一層活動していく所存です。みなさまの理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

# おもしろいじよ児童館



多家良中央児童館  
館長 福本 輝実

児童館では、十月二十八日の「じどうかんまつり」に向けて保護者と一緒に準備を進めています。

子ども達が笑顔になるような楽しいおまつりにしていきたいと思っています。

大道芸を見たり、うどんやポップコーン、くじびきやぶかぶかすくいなどのお店もあります。パパさん達による「おぼけやしき」も楽しみにして下さい。

九月には、多家良保育所さんと一緒に幼児の救急法の講習を行ったり、来年一月には避難訓練も行う予定です。乳幼児をもつ保護者の方々も是非一緒に参加しませんか。



# 多家良地区包括支援センターの発足について



多家良地区  
代表 芝原 孝昌

本年四月より、多家良地区社会福祉協議会の会長に就任して間もなく、徳島市より地域支援合いフォーラムの開催に参加しました。徳島市は人口減少と高齢化の問題に直面しております。二〇二五年には市民の三人に一人が高齢者という状況を迎え、当地区は更に高い比率で高齢者が多くなると考えられます。地域で孤立したり、日常生活で困りごとを抱えたりする高齢者が増えるなどの課題が生まれています。行政主導のまちづくりから地域住民主体のまちづくりへの転換が必要との考えです。住民主体の支え合いを地域に広げていくことを目的としています。「支え合い」とは住民が開発するサロンのような集いの場や見守り活動、訪問による家事援助、外出時の移動支援、話し相手、ゴミ出しの手伝いなど、住民が相互に行う生活支援などがあります。多家良地域住民の皆様のご意見、ご要望を頂いて、より良く暮らせる町としての福祉活動をしていきたいと考えております。ご協力をよろしくお願いいたします。